

情報通信審議会情報通信技術分科会

航空・海上無線通信委員会 90GHz 帯滑走路路面異物検知レーダー作業班（第3回） 議事要旨

1 日時

令和6年1月24日（水）13:30～14:15

2 場所

合同庁舎2号館 総務省904会議室及びWeb会議（Webex）（ハイブリッド）

3 出席者（敬称略、順不同）

福島主任、栗田構成員、柴垣構成員、竹内構成員（代理：西脇様）、中村一城構成員、中村元構成員、西村構成員、野尻構成員、橋田構成員、平松構成員、二ツ森構成員、細川構成員、堀江構成員、牧野構成員

説明員：日立国際電気 加島様、佐藤様

[事務局]

総務省総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課 廣瀬課長、和田課長補佐、奥井係長、小林主査

4 配付資料

資料90GHz作3-1	ファンビームに関する技術検討
資料90GHz作3-2	90GHz 帯滑走路路面異物検知レーダー作業班報告書（案）
資料90GHz作3-3	90GHz 帯滑走路路面異物検知レーダー作業班報告書概要（案）

参考資料90GHz作3-1	航空・海上無線通信委員会 運営方針
参考資料90GHz作3-2	90GHz 帯滑走路路面異物検知レーダー作業班 構成員名簿
参考資料90GHz作3-3	90GHz 帯滑走路路面異物検知レーダー作業班（第2回）議事要旨

5 議事概要

(1) ファンビームに関する技術検討について

柴垣構成員から資料 90GHz 作 3-1 に基づき説明が行われ、以下の質疑が行われた。

質疑応答

・ p.3 についてアンテナ利得が半値幅 1 度の時の利得が -20dBi 、半値幅 5 度の時の利得が -26dBi になっているが逆ではないか。マージンの値も減るべきところが増えており、誤りではないか。（堀江構成員）

・ 半値幅が 1 度の時と 5 度の時の数値の記載が逆になっているため、修正する。（柴垣構成員）

(2) 90GHz 帯滑走路路面異物検知レーダー作業班報告書（案）について

事務局から、資料 90GHz 作 3-2 及び資料 90GHz 作 3-3 に基づき説明があり、以下の質疑が行われた。

質疑応答

- ・資料 90GHz 帯作 3-2 の「1.1 90GHz 帯滑走路面異物検知レーダーの概要」の 3 行目、かっこ内の説明がわかりにくいように思う。(中村一城構成員)
- ・誤解しやすい記載だったためエディトリアルに修正する。(事務局)
- ・資料 90GHz 帯作 3-3 の p.1 の 2 点目で「3cm 程度の FOD」とあるが、3cm を検出するのに必要な帯域幅は 5GHz と思う。8GHz が必要となるという理由について説明いただきたい。(堀江構成員)
- ・資料には 3cm 程度と記載があるものの、実際はもっと小さなものも検出したいという要望があり、3cm より小さい異物の検知も行っている。3cm 以下を検知するシステム性能を実現するために 8GHz 幅を使った距離分解能が重要になっている。(柴垣構成員)
- ・できれば 94-94.1GHz をはずして使っていただきたいが、必要なときは 8GHz 幅を使って、必要がないときは 6GHz 幅以下を使って運用していただければと思う。(堀江構成員)
- ・さきほどの事務局の報告の説明でもその点について説明があったとおり、必要なときは 94-94.1GHz を避ける運用をしていくことを心がける。(柴垣構成員)

(3) その他

本日の会合の結果も踏まえ、航空・海上無線通信委員会へ報告した後パブリックコメントを実施、その後、情報通信技術分委会へ報告し一部答申をいただくスケジュール予定とし、本日の会合で作業班の活動は終了することとなった。

以上